

『労働社会学研究』第19号の原稿募集について

『労働社会学研究』編集委員会

『労働社会学研究』第19号の原稿を募集します。刊行スケジュールは、下記1の通りとなっています。

投稿を希望される方は、まず、下記2の事項を記載した投稿希望書（用紙は随意、ただし下記の記載事項を明記のこと）を編集委員会の電子メールアドレス宛にお送りください。

会員の皆様方は、実態調査に基づく論文・研究ノートをふるってお寄せください。なお、本雑誌は第15号から電子化され、インターネット上で論文全文が閲覧可能な形式となっています。さらに第18号以降はJ-Stageに掲載することとなり、バックナンバーについても順次掲載していく予定です。投稿およびエントリーにあたっては、電子化にともなって改訂された投稿規程および以下の記載事項1、2を熟読されるようお願いいたします。原稿分量は24,000～32,000字となっております。なお、本雑誌は、若手の会員に限らず、日本労働社会学会のすべての会員の皆様に広く開かれた雑誌です。会員の皆様方の意欲的な実証研究の投稿をお待ちしています。

投稿に際しては、「二重投稿に関するチェックリスト」をご一読のうえ、投稿論文の原稿提出時に同リストを併せてご提出ください。投稿論文をより良いものとするため、投稿希望者の方には投稿いただく内容について研究例会での報告の機会を提供いたしております。研究会での報告は投稿にあたっての義務ではありませんが、研究会を通じて有意義なコメントが得られるものと期待されますので、可能な方はぜひ研究会で報告していただきたいと思っております。

記

1. 刊行スケジュール

エントリー（投稿希望書提出）締切	2017年5月20日（当日受信有効）
原稿提出締切	2017年6月20日（当日受信有効）
発行予定（J-Stage掲載）	2018年2月下旬

2. 投稿希望書記載事項（以下の内容を5月20日までにメール本文に記載し、t_koji@white.plala.or.jpへ送信してください。）

- (1) 氏名
- (2) 連絡先（郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス）
- (3) 所属機関・職名（大学院生の場合、修士課程・博士課程の区別、学年など）
- (4) 論文・研究ノートの区別
- (5) 論文の題目
- (6) 論文の概略
- (7) その他、編集委員会への質問等があればお書きください。

以上